

セナで広がる。
セナで繋がる。

SENA

Motorcycle life with Intercom

インターコムでの会話や録画・録音のできる機種を
愛用のヘルメットにしっかり取付けて
ツーリングに行ってみよう!
いつもと違った新たな感動と発見が待っている!

写真 / 後藤武久 文 / 今井優杏
<http://senablueooth.jp/>

私もスタートした 仲間と繋がる体験!



装着した初インターコムは 使いこなしたい!

十数年のブランクを経てリターンライダーに返り咲いた私にとって、今のバイクに触れることはまこと浦島太郎のごとき驚愕の連続なんだけど(たとえばABSとかデュアルクラッチとか)、なんといつても一番のビックリは、通信系電子デバイスの定番化という浸透率というか、知らない間にみんな普通にインターコムを使っているんですね! ってこと。

ありがたいことにお仕事でツーリングをすることも多いのだけど、そうするとそれなくヘルメットにインターコムを装着した状態で下さる。ライダー同志はバイクのグリップを握りつつも会話を楽しみながクルーズができるのだ。

最初は私も「そんなもんイラヤラ」と思っていた。昭和の硬派なライダーだった私は、「バイクなんてもんは自分との禅問答の場、喋りながら走るなんて言語道断じや!」と、固く信じてたんだもん。いくら孤独を楽しみたたくても、お仕事の依頼とか好きな人からのコール(きやつ)とか、逃したくないアレコレが存在するのも事実。それに、インターコムの真髄である『走行中にツーリングメンバーと話せる』ってことがそもそも、



インターコムがあれば、ルートの相談からなんてことのない話しまで気軽にできるのが最高に便利。話さないときも、本体のスイッチひとつオフが可能



10S

価格: 2万9592円(ソロ)
5万7024円(ペア)
同時通話: 4人
通信距離: 最大1.6km

好みの位置に
すぐに変えられる!

携帯電話のペアリングも、インターコム同志のペアリングも、本体のボタンを押すだけという手軽さ。スピー

カーはマジックテープ式なので、位置を調節するのもラクラク。本体がとても小さいので、ヘルメットのデザインにしっかりなじむ!

予想していた何百倍も楽しくて素晴らしいものだったってこと、このSENAの10Sを使って、知ってしまったのですよ! まさに黒船。まさに開国。文明開化の音がヘルメットの中に聞こえてきました。そうなたらいても立ってもいられなくて、早速マイヘルメットに装着してみる。

簡易式の説明書はシンプルな書き方なので、少し苦戦。たぶん並の女子よりは若干程度、機械モノには強いハズなんだけどな……。工具やパーツはすべて入っ

